

第74回宮城県統計グラフコンクール募集要領

1 目 的

統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、県内の小学生、中学生、高校生、大学生等及び一般から統計グラフを募集します。

2 主 催

宮城県 宮城県統計協会

3 共 催

宮城県教育委員会

4 後 援（予定）

河北新報社 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局
産経新聞東北総局 日本経済新聞社仙台支局 時事通信社仙台支社
共同通信社仙台支社 NHK仙台放送局 t b c東北放送 仙台放送
ミヤギテレビ KHB東日本放送 仙台CATV株式会社 エフエム仙台

5 応募部門

- 第 1 部 小学1・2年生の手描きの作品
- 第 2 部 小学3・4年生の手描きの作品
- 第 3 部 小学5・6年生の手描きの作品
- 第 4 部 中学生の手描きの作品
- 第 5 部 小・中学生のパソコン統計グラフの作品
- 第 6 部 高校生以上の手描き・パソコン統計グラフの作品

なお、上記において、義務教育学校の前期課程は小学生、後期課程は中学生に、中等教育学校の前期課程は中学生、後期課程は高校生に、特別支援学校の小学部、中学部、高等部はそれぞれ小学生、中学生、高校生に、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校は高校生以上に相当するものとします。

6 課 題

課題は各部とも自由です。ただし、小学4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

7 応募の方法

(1) 応募作品の規格等

ア 規格

各部とも、仕上げ寸法を72.8cm×51.5cm(B2判)とします(用紙は貼り合わせでもB2判であれば可)。

規格外の作品は審査の対象外となりますので、作成する際に必ず寸法を確認してください。

イ 応募作品

パソコンで作成したグラフを印刷し貼り付けた作品は、グラフ以外が手描きであってもパソコン統計グラフの作品となります。

ウ 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩(単色でも可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。

エ 応募点数等

1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

オ 合作の人数

1作品について、5人以内とします。

カ 参考資料

別添「作品づくりの注意点」を参照してください(県統計課ホームページ <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/gurakon74.html> にも掲載しています)。

(2) 応募先 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号
宮城県企画部統計課 電話：022-211-2451

(3) 締切日 令和7年9月5日(金)必着 ※締切日を厳守願います。

(4) 応募上の注意

イ 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。

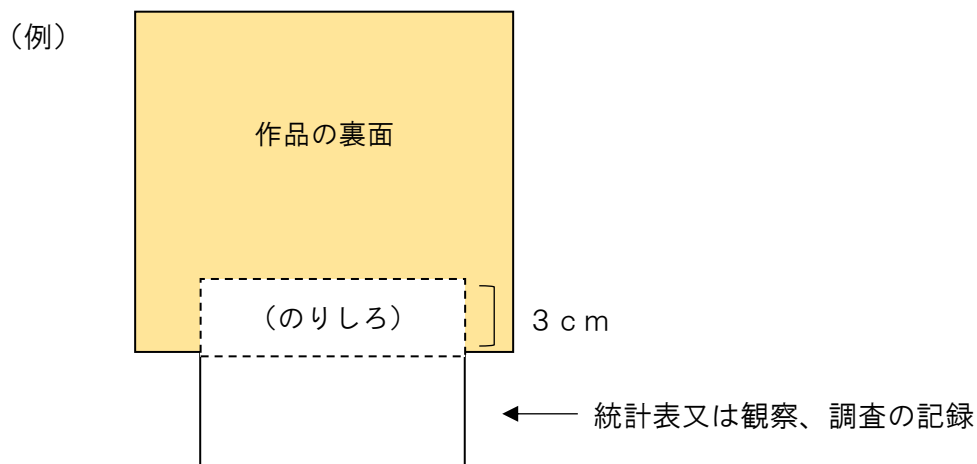
また、生成AI(人工知能)を利用して制作した作品は認めません。

ロ ゆるキャラや五輪マークなど、第三者(応募者以外の者をいう。)が作成したイラストや写真等を使用しないでください(利用承諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。)

また、企業名や商品名も使用しないでください。

ハ 応募作品の裏面に、住所(学校を通じて応募する児童、生徒、学生の作品は省略可)、氏名、年齢、性別、職業(児童、生徒、学生の場合は、所属の学校名及び学年)を明記した所定の様式【別紙1】を添付してください。住所、氏名、学校

- 名は、正しい字体で書き（略字不可）、必ず「ふりがな」を付けてください。
- ニ 学校がまとめて応募する場合には、「応募作品目録」及び「応募状況」【別紙2】、「応募目録」【別紙3】を併せて提出してください。
- ホ 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。
- ヘ 自己の観察又は調査によらないで、外から得た資料を基にした作品には、その統計表（取材資料）の出所、いつ時点の資料であるかを作品表面の適当な位置に明記（例「資料：宮城県統計課・令和7年4月資料」）してください。また、統計表（取材資料）の枚数に応じて、以下のとおり貼付又は提出してください。
- ①統計表（取材資料）が3枚以下の場合
- B5判又はA4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。



- ②統計表（取材資料）が3枚以上になる場合
- 学校名、応募する部門名、制作者氏名を記載した封筒に統計表（取材資料）を入れて、作品と併せて提出してください（作品の裏面に貼り付けしないで提出してください）。
- ト その他、別添「グラフ作成上の留意点」や、宮城県企画部統計課ホームページ（<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei>）に掲載の「作品づくりの注意点」等を参考にしてください。
- (5) 指導上の注意（先生・保護者等、指導者の方へ）
- 児童、生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。
- イ 資料の選択及び取扱方法についての示唆、助言は差し支えありません。
- ロ グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。
- ハ 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重

ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

8 作品の審査

(1) 審査基準 応募作品は、次の基準によって審査します。

イ 共通基準

(ア) 誤りはないか

目盛り、単位の取り方、文字・数字の脱字、記入漏れ

(イ) 書き落としはないか

資料の出所、観察・調査の方法

(ウ) 的確か

見出し（主題）の表現、配色

ロ 各部別基準

(ア) 第1部、第2部、第5部（うち小学4年生以下の作品）

子供らしい身近な課題をとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

(イ) 第3部～第6部

① 統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。

② 訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。

(2) 審査員

県統計主管課長又は県統計協会会長（以下「統計所管課長等」という。）が学識経験者、教育委員会及び行政機関の職員の中から選考して委嘱する。

9 入賞作品の発表

入賞作品の発表は、9月下旬に直接本人又は所属学校長宛てに通知するほか、宮城県ホームページ（<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei>）等で発表します。

なお、発表に当たっては、作品ごとに作品名、制作者の氏名、所属する学校名、学年（児童、生徒、学生の場合）を記載します。

10 表彰

各部の特選及び入選者に対する表彰は、令和7年11月12日（水）に名取市文化会館で開催予定の「令和7年度宮城県統計大会」で行う予定です。

1 1 入賞区分及び賞（各賞とも賞状及び副賞を贈呈）

- （１）特選（宮城県知事賞・河北新報社賞）・・・各部１点
- （２）入選（宮城県教育委員会教育長賞）・・・各部４点以内
- （３）佳作（宮城県統計協会会長賞）・・・・・・・・各部とも数点
- （４）努力賞（宮城県統計協会会長賞）・・・・・・・・各部とも数点
- （５）団体賞（宮城県統計協会会長賞）・・・・・・・・コンクール応募に貢献した学校数校

1 2 その他

- （１）入賞作品の著作権は、ホームページでの使用を含め主催者に帰属します。
- （２）入賞作品及び下記（５）の入選作品については翌年に、それ以外の作品は審査終了後に返却します。
なお、ホームページでの使用を含む著作権は、入選作品返却後も引き続き、主催者に帰属します。
- （３）入賞作品は、統計の普及啓発目的のために、その全部又は一部を場合によっては加工の上、印刷物やホームページで使用されることがあります。
- （４）入賞作品の展示
令和７年１１月１２日（水）に名取市文化会館で開催予定の「令和７年度宮城県統計大会」会場のほか、令和８年６月から８月までの期間内に、宮城県庁行政庁舎内及び宮城県図書館に展示します。また、市町村等に入選作品を貸与し、同市町村等が行う統計関係行事において展示することがあります。
- （５）統計グラフ全国コンクールへの出品
各部の特選及び入選等の優秀作品は、「第７３回統計グラフ全国コンクール」に出品します。この中で優秀な作品には、総務大臣等から特別賞ほか各賞が贈られます。
- （６）問い合わせ先
このコンクールに関するご質問・ご不明な点は、宮城県企画部統計課までお問い合わせください。（調整班 電話：０２２－２１１－２４５１）

※統計グラフ作成前に、必ずお読みください。

グ ラ フ 作 成 上 の 注 意 点

過去の審査では、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていなかったり、内容に不備や過誤があるため、選外とされるケースが見受けられましたので、次の点に十分注意してください。

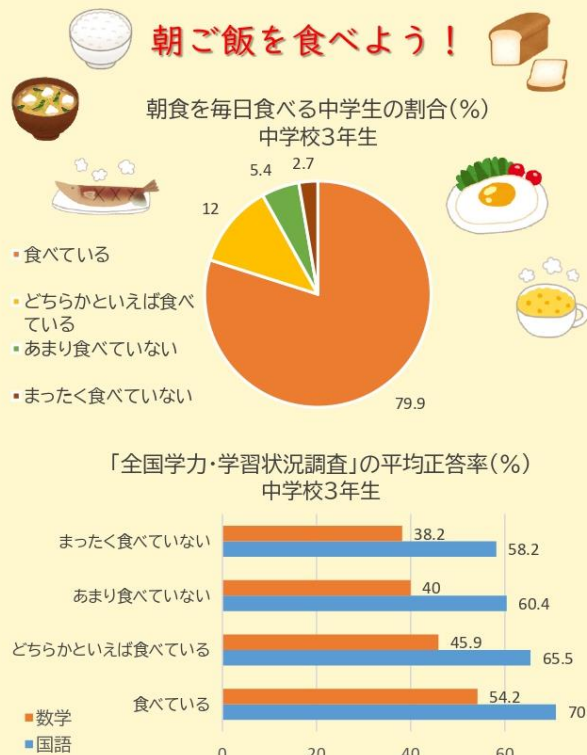
あわせて、次ページの「作品づくりの注意点」も参考にしてください。

- 1 観察記録が添付されていること（自己の観察によった場合）。
- 2 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること（自己の観察によらない場合）。
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示（数値等）とが符合していること。また、グラフの目盛りは、「0」から始めること。
- 4 作品につけた表題と、グラフの内容とが一致していること。
- 5 使用した統計資料の時点が明示されていること。
- 6 誤字・脱字がないこと。
- 7 用紙の仕上げ寸法は、72.8cm×51.5cm（B2判）とすること。
なお、B2判の用紙は、一般の文具店では需要が少なく、販売している店舗が少ないため、あらかじめ確認・予約するなどして購入することをお勧めします。また、自分で裁断する際には、寸法に十分気を付けてください（「作品募集」のポスターのサイズがB2判となっていますので、ご参照ください。）
- 8 作品には彩色し、必要に応じて手書き等により、見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。
- 9 利用承諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物や既製のキャラクター等を使用しないこと。

統計グラフコンクール 作品づくりの注意点



表



○作品を作る前に、必ず紙の大きさが合っているか確認しよう！
○データ収集や作品のイメージは、下のサイトが参考になるよ。
○グラフを作る際のポイントなど、チェックリストを活用してね。

裏

応募用紙は忘れずに貼ってね。

応募用紙

統計資料

統計資料（取材資料）は作品の裏面の下に貼ってね。3枚以上ある場合は封筒に入れて提出だよ。

目を引く作品のポイント！

- ① テーマカラーを決めて色を使うとGOOD！
- ② 色々なグラフを使い分けるとカッコいいね！
- ③ 見やすさ・読みやすさを意識したレイアウトが大切！
- ④ 疑問・検証・結論を展開すると、作品の印象がUP！

作品づくりに役立つサイト

キッズすたっと	https://dashboard.e-stat.go.jp/kids/
なるほど統計学園	https://www.stat.go.jp/naruhodo/index.html
e - S t a t	https://www.e-stat.go.jp/
統計ダッシュボード	https://dashboard.e-stat.go.jp/
全国の優秀作品	https://www.sinfonica.or.jp/tokei/graph/index.html

作品が完成したら、家族やお友達と一緒にチェックしてみよう！

- ☐ ① 作品の大きさはB2判（72.8cm×51.5cm）ですか？（貼り合わせてB2判にしてもOK！）
- ☐ ② 小学4年生以下の場合は、自分で観察または調査した結果をグラフにしましたか？
- ☐ ③ グラフの目盛りを正しく書いていますか？「0（ゼロ）」から始まっていますか？
- ☐ ④ グラフの単位や凡例は明確に書きましたか？
- ☐ ⑤ データの時点（年月日）や出所を書きましたか？（出所のURLだけを書くのはダメですよ！）
- ☐ ⑥ ほかの人が作成したイラストやキャラクターのほか、企業や商品、有名人の写真などを使用していないか？
- ☐ ⑦ 資料のデータとグラフの内容は合っていますか？
- ☐ ⑧ 作品の中の文字や数字、データの計算に誤りはありませんか？

<学校の先生・保護者の皆様へ>

- 模造紙は、購入時はB2判よりも大きいことがありますので、必ず作品のサイズを確認してください。
- 生成AI（人工知能）を利用して作成した作品は認められませんのでご注意ください。
- ゆるキャラや有名人の写真や似顔絵、ロゴマークや商品のパッケージなどは使用できませんので、必ず確認してください。
- 紙を貼り付けて作成した場合は、剥がれないようにしっかりと貼り付けてください。
- 裏面の板張り（パネル仕上げ）、表面のセロハンカバーなどは認められませんのでご注意ください。

宮城県企画部統計課：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/toukei/>

【別紙１】

(作品裏面に貼り付けてください。)

応 募 区 分	第 部	表 題 (副題)				
(ふりがな) 住 所 (学校応募の場合は学校住所)	〒 ()					
(ふりがな) 学 校 名 又は職業	()					
(ふりがな) 氏 名	()	性別		学 年		
(ふりがな) 氏 名	()	性別		学 年		
(ふりがな) 氏 名	()	性別		学 年		
(ふりがな) 氏 名	()	性別		学 年		
(ふりがな) 氏 名	()	性別		学 年		

【別紙２】

第 7 4 回宮城県統計グラフコンクール応募作品目録

学 校 名	
所 在 地	〒
電 話 番 号	() ー
F A X 番 号	() ー
(ふりがな) 担 当 者 名	

応 募 状 況

	全応募作品数	全応募人数	県応募作品数	県応募人数
第 1 部				
第 2 部				
第 3 部				
第 4 部				
第 5 部				
第 6 部				
計				

※「全応募作品数」・「全応募人数」の欄には、県へ応募する数ではなく、**学校内で応募（提出）のあった数**を記入してください。

【別紙 3】

【学校でまとめて応募する場合は必ず作成すること】

応募 目 録

第 部（部門別に作成してください）

[illegible]

↑
— ここには何も記載しないでください。